

山口県感染症発生週報

(第9週:平成25年2月25日～3月3日)

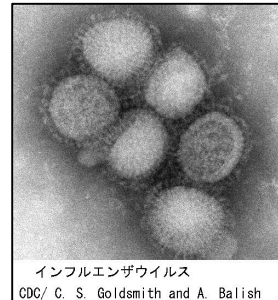
1 全数把握感染症

【2類感染症】

◆**結核**: 第7週追加:1例(周南)。第8週追加:2例(下関、山口)。第9週:2例(周南、長門)。

【5類感染症】

◆**風しん**: 第9週:1例(周南)。



2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

◆**インフルエンザ**: 報告数は第4週をピークに3週連続で減少していましたが、先週に引き続き今週も増加しました。県内全域で流行が続いていますので、注意が必要です。迅速検査では、A型826例、B型408例、臨床診断152例で、B型の割合が増加しています。また当所で、第8、9週の検体についてPCR検査を行った結果、AH3(香港型)が4例、B型が2例、AH1pdmが2例検出されています。【警報レベル=岩国(7週目)、周南(6週目)、下関(6週目)、柳井(6週目)、長門(6週目)。注意報レベル=防府(7週目)、山口(8週目)、宇部(2週目)、萩(7週目)。】※

◆**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**: 山口、防府からの報告が目立ちます。【警報レベル=山口(6週目)】※

◆**感染性胃腸炎**: 萩は警報レベルが続いています。【警報レベル=萩(2週目)】※

◆**水痘**: 周南はさらに増加し注意報レベルとなりました。【注意報レベル=周南(新)】※

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpokken.pref.yamaguchi.lg.jp/ivoho/report2012/keihotyuuiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	7週	8週	9週	疾患名	7週	8週	9週
インフルエンザ	1196	1297	1386	百日咳	0	0	0
RSウイルス感染症	44	51	41	ヘルパンギーナ	1	3	3
咽頭結膜熱	14	8	8	流行性耳下腺炎	3	5	7
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	121	133	126	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	440	481	460	流行性角結膜炎	0	1	2
水痘	80	90	89	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	6	1	0	細菌性髄膜炎	0	1	0
伝染性紅斑	3	3	2	マイコプラズマ肺炎	2	2	1
突発性発しん	29	30	29	無菌性髄膜炎	0	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	224	332	62	242	128	163	170	30	35	1386
RSウイルス感染症	25	0	1	8	1	3	0	3	0	41
咽頭結膜熱	2	2	0	2	2	0	0	0	0	8
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	26	2	2	19	16	40	13	5	3	126
感染性胃腸炎	100	41	5	92	16	53	91	10	52	460
水痘	7	11	3	33	1	8	22	4	0	89
手足口病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
突発性発しん	6	1	1	5	0	7	6	2	1	29
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	1	0	1	0	0	0	1	0	0	3
流行性耳下腺炎	0	0	1	4	1	0	0	1	0	7
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0